

横浜市・仁川広域市パートナー都市提携15周年記念

横浜ユーラシア文化館 特別展「思い出のチマ・チョゴリ」開催

プレス向けオープニング・セレモニー&内覧会のご案内

服は人生のある時期をともに過ごした思い出の品であるとともに、それが生み出された社会の諸相を映す鏡とも言えます。チマ・チョゴリは、二千年もの歴史を有するコリアン女性の民族衣装で、日本でも韓国歴史ドラマなどを通じて、多くの関心が寄せられています。

横浜ユーラシア文化館（所在：横浜市中区、館長：西川武臣、管理運営：公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団）では、横浜市・仁川広域市パートナー都市提携15周年を記念し、朝鮮王朝時代の服飾品や現代の婚礼衣装を通して、チマ・チョゴリの歴史や文化をたどります。また、両市に暮らす女性たちの思い出のチマ・チョゴリを、その衣装に込められたストーリーとともに紹介します。

●プレス向けオープニング・セレモニー&内覧会

日時：10月3日（木） 14：00～16：00

会場・タイムテーブル：

13：30～ 受付：横浜情報文化センター1階情文プラザ

（みなとみらい線「日本大通り駅」3番情文センター口 直結）

14：00～14：30 オープニング・セレモニー：情文プラザおよび当館中庭にて、スピーチとテープカットを行います。

14：30～16：00 内覧会：展示担当者による企画展示室および常設展示室の解説

※ ご参加いただける場合は、別紙の「出席の連絡票」をFaxまたはE-mailをお送りいただけますと幸いです。一般の方のご参加はできません。



【開催期間】2024年10月4日（金）～2025年1月5日（日）

【休館日】毎週月曜日。ただし、10月14日と11月4日（月・祝）は開館し翌日休館。

年末年始 12月28日（土）～1月3日（金）

【開館時間】9：30～17：00（券売は16：30まで）

【観覧料】一般900円、小・中学生および、
横浜市内在住65歳以上450円【会場】横浜ユーラシア文化館3階企画展示室、
2階常設展示室の一部【主催】横浜ユーラシア文化館
（公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団）

【共催】横浜市教育委員会

【特別協力】仁川広域市立博物館

【助成】公益財団法人韓昌祐・哲文化財団

【協力】在日本大韓民国婦人会神奈川県地方本部

【後援】駐横浜大韓民国総領事館、横浜市国際局、
朝日新聞横浜総局、神奈川新聞社、東京新聞横浜支局、
毎日新聞社横浜支局、読売新聞横浜支局、
t v k、NHK横浜放送局

●展示構成と主な資料 —日本初公開資料を含む約 160 点を展示—

第1章 悠久なるチマ・チョゴリ — チマ・チョゴリの歴史の変遷や身分による違いなどについて、歴史的なチマ・チョゴリや服飾関連資料で紹介します。



(上) 龍簪ピニョ
(かんざし)
朝鮮王朝時代以降
横浜ユーラシア文化館蔵



(左) 子供用帽子
朝鮮王朝時代
仁川広域市立博物館蔵



チャンオツ (女性用かぶり物) 1940年頃
仁川広域市立博物館蔵

第2章 人生とチマ・チョゴリ — 人生の節目、例えば1歳の誕生日(トルジャンチ)、成人式、結婚式、納棺の際に着用する衣装(寿衣)を展示し、コリアンの服飾文化を紹介します。

(左) 伝統的婚礼衣装 1980年代(個人蔵)

第3章 私のチマ・チョゴリ — 主に横浜と仁川に暮らしてきたコリアンや日本人のチマ・チョゴリをとりあげ、その衣装に込められた思い、着用してきた女性たちのストーリーを紹介します。

(右) 舞踊衣装 2000年代(個人蔵)



第4章 男性の装い — 男性の伝統的衣装のパジ・チョゴリや笠などの韓服もご覧ください。



男性用トゥルマギ (外套)

2017年 韓国安東 絹(柳銀珪氏蔵)

韓服および伝統工芸作家の尹炳玉氏が日本の紬の着物生地で作られたもの。青糸を主体として、黄、橙、緑などの様々な色糸で織り込まれた紬の生地は、素朴ながら、光を受けると虹のように輝きます。

※ 掲載画像は広報用として提供できます。

【問い合わせ先】

電話：045-663-2424 広報担当：神谷量子 (r.kamiya@yokohama-history.org)

● 特別展関連イベント

◆ ギャラリー・トーク *特別展観覧券が必要です。*

- ・ カン ジョン チュン 康 静 春 氏 す い (寿衣研究家) による寿衣コーナーの解説 10/4 (金) 14:00～ 20分程度
- ・ 当館学芸員による展示解説 各日 14:00～ 40分程度 10/12 (土)、17 (木)、11/2 (土)、3 (日)、21 (木)、12/1 (日)、7 (土)、15 (日)、19 (木)、2025年1/4 (土)

◆ 関連講演会「チマ・チョゴリの世界～歴史装束から現代婚礼衣装まで」

講師：ジャン ユウ ヘン 張 裕 幸 (韓服研究家、(有)ポンナル 代表取締役社長)

開催日時：12/21 (土) 14:00～15:30

会場：横浜情報文化センター 6階 情文ホール 横浜市中区日本大通 11 番地

参加費：1200円 *当日に限り特別展観覧可能。

定員：200名。事前申込制、申込多数の場合は抽選。

申込方法：氏名(フリガナ)、住所、電話番号を明記の上、当館ホームページまたは往復ハガキにてお申込みください。

申込先：〒231-0021 横浜市中区日本大通 12 横浜ユーラシア文化館「展示関連講演会」係

http://www.eurasia.city.yokohama.jp/news/chimajeogori_lecture/

講演会申込専用 QR コード



* 1申込につき2名様まで。2名様の場合は同伴者のお名前(フリガナ)もお書きください。

* EAハマ発カード会員の方は優先的に申込を受け付けます。会員番号もご記入ください。

申込締切：11/21 (木) 17:00まで。往復はがきは当日消印有効。

◆ 衣装体験 — 女性用、男性用、それぞれ子供から大人まで試着体験ができます。

開催日：10/5 (土)、6 (日)、13 (日)、17 (木)、26 (土)、27 (日) *11,12月の開催日はHPでご確認ください。

開催時間：10:00～16:00 会場：1階旧第一玄関 参加費：無料、申込不要

◆ 「横浜市・仁川広域市パートナー都市提携 15周年写真展」 — パートナー都市仁川の風景と横浜市との交流のようすを写真パネルで紹介。(主催：横浜市国際局)

◆ オリジナル商品「はまチョゴリ」 — チョゴリ風オーバーブラウス 限定 100着

横浜の博物館が浜っ子コリアンと生み出した、新感覚の服「はまチョゴリ」です。チョゴリのテイストながら、お尻が隠れて、スカート・パンツのどちらにも合う絶妙な丈。横浜の海とユーラシアの空をイメージしたブルー系と、横浜市の花・バラをイメージしたピンク系。

別売りのブローチと合わせるとさらに素敵な装いに。グラデーションは色の出方がそれぞれなので、すべてが一点ものです！

価格(税込)：花模様 18,000円、グラデーション 19,000円、ブローチ 2,500円

***製造者：(有) ポンナル サイズ：S・M・L・LL 生地：サテン**



お問合せ先

横浜ユーラシア文化館 Tel 045-663-2424

展示担当：副館長 伊藤 泉美・主任学芸員 柳沼 千枝 広報担当：神谷 量子

【Fax】 045-663-2453

横浜ユーラシア文化館 行き

【E-mail】 eurasia@yokohama-history.org

ご出席を希望される方は、10月2日（水）までに下段の連絡票にご記入の上
Fax またはメールにてご返信ください。

横浜ユーラシア文化館
特別展「思い出のチマ・チョゴリ」
プレス向け オープニング・セレモニー&内覧会

【日時】 令和6年10月3日（木）14:00~16:00

※ 受付は13:30~

【会場】 横浜情報文化センター 1階情文プラザ

※ みなとみらい線「日本大通り駅」3番情文センター口 直結

ご出席の連絡票

お名前

ご所属

ご連絡先

※ 駐車場利用をご希望の方は事前にお申し出ください。台数に限りがありますので、公共交通機関でのご来館にご協力ください。



アクセス

- みなとみらい線日本大通り駅
3番出口から徒歩0分
- JR 関内駅南口・市営地下鉄関内駅
1番出口から徒歩約10分
- 市営バス「日本大通り駅県庁前」下車
徒歩1分